

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和3年度 三次元地理空間情報の活用推進のための調査検討業務
業 務 概 要	国土地理院では、i Construction 推進のため、測量、設計、施工、維持管理の建設生産プロセス全体における 3 次元 ベクトルデータとしての 地理空間情報（以下、「3次元データ」という。）の活用推進を図るための測量制度を検討しているところである。この 測量、設計、施工、維持管理の建設生産プロセスで活用できる 3 次元データを取得するための標準的な作業工程をまとめた、「3次元測量マニュアル素案」（以下、「マニュアル素案」という。）を 実態に沿うよう改善し、それらの検討過程及び結果を報告書として取りまとめることを目的とする。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官国土地理院長 飛 田 幹 男 茨城県つくば市北郷1番
契 約 年 月 日	令和 3年 8月 6日
契 約 業 者 名	(公財)日本測量調査技術協会 法人番号 4011105005417
契 約 業 者 の 住 所	東京都新宿区高田馬場 4 40 11 看山ビル
契 約 金 額	12,540,000円(税込み)
予 定 価 格	12,947,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	<p>本業務を遂行するためには、測量に関し、高度で専門的な知識・技術が要求されることから、公正性・透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式に準じた方式により公示を行い、技術提案書の提出を招請した。</p> <p>提出された技術提案書について、本業務の技術提案書を特定するための基準に基づき評価を行ったところ、上記業者は資格、実績、実施方針並びに評価テーマの総合的評価において、本業務を遂行するのに相応しい業者であると判断した。</p> <p>よって、上記の契約の相手方と会計法第29条の3第4項、予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、随意契約を行うものである。</p>
業 務 場 所	
業 種 区 分	写真測量
履 行 期 間 (自)	令和 3年 8月 6日
履 行 期 間 (至)	令和 4年 3月 11日
備 考	